



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ
2015～2016年度

会報



恐れず改革、フレッシュな25周年クラブを！

2016. 01. 20 第1177回例会 No. 26-25 2016. 02. 03発行

◎司会 SAA・親睦委員会 伊澤ケイ子

◎点鐘 会長 宮本 誠

◎ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 宮本 誠
東京iシティRC 石井 吉則 創立5周年実行委員長
〃 大久保 憲 幹事
東京八王子北RC会員 鈴木 秀男さん
岡山西南RC会員 椎原 裕二さん
(有)シナリーゆいまある 和南城利江さん
卓話講師
多摩市役所 健幸まちづくり担当 伊藤重夫課長

◎会務報告 会長 宮本 誠

- ① クリスマス例会の決算報告がSAA・親睦委員会より提出され、承認されました。
- ② 次年度、当クラブからガバナー補佐を出す事に対し、東グループ次年度運営経費のうち、7月迄に必要とされる50万円を立替えざるを得ない状況にある事がわかりましたので承認致しました。
- ③ 次年度地区委員として、遠藤二郎会員の地区会員増強委員就任の要請があり、被選理事会の同意を得て承認しました。
- ④ 荒瀧会員と海野会員より退会届が提出され理事会としては確認・受理しました。何とか思い直してくれるよう皆さんで説得して頂きたいと思ひます。

◎幹事報告 幹事 入沢 修自

配布物 ガバナー月信1月号、新会員候補のお知らせ、東京iシティRC創立5周年式典のご案内、クリスマス例会会計報告

回覧 ハイライトよねやま、東京大崎RCより1/29スピードスケート選手黒岩敏幸さんによる「オリンピック・パラリンピアンによる卓話のお知らせ」、福祉だより

◎次年度会務報告 会長エレクト 小泉 博
被選理事会として今回、報告はありません。会長・幹事にて調整しますが、次年度クラブ組織編成をしています。本年度委員長になられた会員も次年度も委員長を快く受け入れて頂きたいと考えておひまして、できれば快諾のお返事を頂きたいと考えておひます。

◎東京iシティRC創立5周年のご案内
石井 吉則実行委員長 大久保 憲幹事
創立5周年のご案内に参りました。府中の大國魂神社結婚式場にて開催します。日程は4月16日でございます。多くの方々にご出席を頂きたいと考えておひます。

【 諸事報告 】

◎各委員会・他

★ ” Who am I “ 企画
会報・記録委員長 森本 由美

前回会報にて掲載いたしまして投票の結果、正解は13名の方が当選されました。当選者が多いので、賞品は2点ご用意しました。会報・記録委員会といたしましては苦勞しながらの企画でございますので、その点はお含みおき頂きたくおひします。また、

お写真の提供をお願いした際は快くご協力頂きたいと考えておひますので、宜しくおひします。

◎出席報告 出席奨励委員会 吉沢 洋景

会員総数	29名
出席義務免除者	7名
出席者数	16名
出席義務者	16名
出席免除者	6名
計	22名

出席率 22/28 = 78.57%

第1175回例会 (1/6) 訂正出席率 86.21%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 三田みよ子

iシティRC様 新年明けましておめでとうござひます。今回は5周年記念事業式典のご案内でお伺いさせていただきます。よろしくおひ願ひ致します。

- 椎原裕二様 ●あけおめ●
 本年も岡山の椎原をよろぴく！！
- 宮本 誠 和南城さん、ようこそいらっしやいました。
- 入沢 修自 お客様ようこそ 多摩青年会議所の賀詞交歓会行ってきました。
- 足立潤三郎 東京 i シティ RC 石井様、大久保様ようこそお越しいただきました。
- 大松 誠二 重い湿った雪で、竹が何本か折れた。
- 萩生田政由 「健幸まちづくり」伊藤重夫様卓話楽しみです。
- 伊澤ケイ子 お客様ようこそ。
- 菊池 敏 寒いですね！
- 峯岸 忠 伊藤課長さん卓話よろしくお願ひします。雪かき疲れしました。
- 宮村 宏 i シティ RC の皆様ようこそ、大雪大変ですね カンベンです。
- 森本 由美 桜ヶ丘はまだ積雪と凍った坂道で大変。雪かきで腕が痛いよお〜。
- 村上 久 伊藤課長様卓話よろしくお願ひします。
- 斎藤 誠壽 久しぶりに風邪をひきました。皆様もお気を付けて下さい。伊藤様卓話楽しみです。
- 澄川 昇 多摩市役所 伊藤様卓話よろしく。
- 田村 豊 伊藤課長 卓話よろしくお願ひします。
- 津守 弘範 雪の後、嫌ですね。暖かくなればすぐとけます。

本日の合計¥32,200 (累計¥605,868)

◎卓話者紹介 田村プログラム委員長

福祉関係の政策通として多摩市公約の実現の為に携わって下さっている方です。

略歴 多摩市健康福祉部健幸まちづくり担当課。1988年多摩市入庁。生活保護CWや企画課などを経て介護保険課長、高齢支援課長を歴任、今年度より現職。社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員です。伊藤課長は政策通ということで「介護保険施設と法令遵守」編著など多数。

◎「健幸まちづくり」について

伊藤重夫 健幸まちづくり担当課長

多摩市の特性として大きく次の5つが上げられます。



- ①ニュータウンのあるまち
市総人口の約66%・市総面積の約60%がニュータウン地域、初期入居後40年が経ち建物の老朽化などが問題である。
- ②日本最速といわれる高齢化率！
高齢化率は平成元年5.21%がH28年26.28%（各年1.1現在）と25年で約5倍に増え続けて

おります。この動きは武蔵野市の倍のスピードです。

- ③元気な高齢者が多い！
平成25年要介護2以上の健康寿命は男性が都内26市3位、女性は同1位であり、平均寿命も都内26市2位、同3位である。

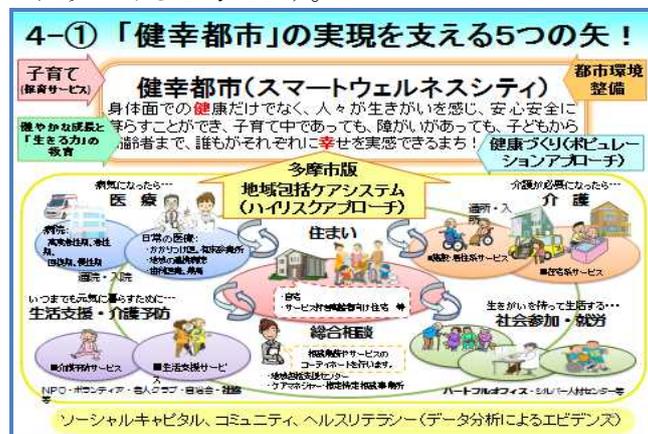
介護保険料も月平均4,550円と国平均月5,550円を1,000円も下回っている。

- ④市民活動が活発！
平成25年度人口、10万人あたりNPO法人数は、都内26市で2位（86法人）。
- ⑤緑が多い環境！
都基準のみどり率は53.9%、平成25年の市民1人あたり市立公園面積は13.70㎡と都内26市で第1位である。

こうした高いポテンシャルを持っている多摩市であるが、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる今から10年後の2025年には、高齢化率、独居・高齢者のみ世帯がともに約33%と3人に一人、3世帯に一つが高齢者（世帯）となるため、今から準備が必要である。その準備は、大きく2つあると考えます。

- ①コミュニティによる見守りや支え合い
- ②介護予防や健康づくり

これを具現化していくことが「健幸都市（スマートウェルネスシティ）」の取り組みであると考えます。まずは、これに向けて市民が主体的に動く地域づくりが大切であると考えます。



寝たきりと健康寿命の差を短くする、つまり「ピンコロリ」。誰もが幸せを実感できる仕組みを考えていきたい。今後の取り組みとしての案は2つございます。

- ①官学連携による「健幸まちづくり推進協議会」及び、全庁横断体制による「健幸まちづくり推進本部」を設置し、次の取り組みを検討する。
- ②ペデ（自転車・歩行者専用道路）の活用
コミュニティセンターや公園等に「ウォーキング・ステーション」を設置し、楽しく日々を過ごす。

◎お礼と閉会点鐘

会長 宮本 誠

編集後記

退会届を提出された海野さんはこれまで25年間東京多摩グリーンロータリークラブと共に歩んでこられました。皆勤賞がそれを物語っています。その真摯な態度は私達の理想のRotarianの姿でもありました。先日仲間が集まり、海野さんを囲んで深夜まで一緒に過ごしました。私達の熱い心情は通じた事と思います。暫くの期間をおき、改めてロータリーへのお気持ちを伺う事にしました。

(今週の担当 森本 由美)